

伏高は商売繁盛サポーター、お得意様の商売繁盛をお手伝いする鯉節屋です



ねこの手通信

第55号 2009年2月

商売繁盛を願う飲食店様の招き猫の『ねこの手』となり、
猫の手も借りたいほど繁盛している飲食店様の『ねこの手』となり、
『ねこの手』も思わずのびる鯉節をお届けする伏高が発信するニュースレターです。

ごあいさつ

By 築地本店店長 黒川 春男

毎日、寒い日が続きます。毎年の事ながら、年の暮れの繁忙期の後にやってくる年明けの普段の毎日は、余計に寒さがつのります。築地の店は、全面全開のバリアフリーなので、室温は外気まかせ。しかし仕事柄、厚着モコモコでは身動きが鈍くなる。薄着で暖かい方法はないかと思案していたら、隣のゆか姉「ユニクロのヒートテックのインナー、暖かくてゲー！！」と指を突き出した。「インナーって？」と訊くと、ゆか姉、あられもなくセーターを巻き上げ肌着を見せ「どうよ」。その上、ジーンズの下のパっち(?)も。判り易いが大胆すぎる。

早速、ララポート豊洲のユニクロに行ったが、「今冬の販売は終了しました」とあっさり。仕方なく、近くのイオンに行き、似た様な名前の『ヒート・ファクト』を購入。ぽかぽかとまでいかないが、まあまあゲー。更に、妻屋のお姉さんから教った生姜湯を朝一番に飲めば、万全だ。

巷では『ジンジャー』という言葉があるそうですが『じんじゃらー』と書けば神社愛好家で、『チンジャー』はパチンコ狂。『ジンジャー』と書けば、生姜愛好家、まさに黒ネコです。生おろし生姜のチューブを常時携帯するほどのマニアではないが、自宅で使う生姜の量は半端ではない。生姜湯を教えてくれた妻屋さんには、配達を口実に出かけ、その都度、高知産の根生姜の塊を売ってもらう。以前は、安くて旨そうな黄色の中国産を

買っていたが、漂白されていると知りやめた。度々買う生姜に、店の仲間には「生姜中毒なの？」と怪訝な面持ちをされる。

さて今日は、ヒートテックもどきを着込み、生姜湯で準備万端整え、お台場へウォーキングだ。前回のウォーキングで右膝に痛みが残るけれど。晴海大橋を豊洲に渡り、最初の信号に近づくと、その延長線上の工事中だった首都高の路上に人が溢れている。ガードマンが交通整理。立て看板には『首都高スカイウォーク I N晴海』の文字。渡り初めだ。翌日の新聞では、六千人が集まったとか、結婚式も。『渡り初め』にちっともときめかない黒ネコは、すぐさま右折して人込みから離れる。ゆりかもめの新市場駅に近づくと、対岸のビル群の間に、冠雪の富士がのぞく。強い北風が空気を洗ったのだ。何か得した気分。

更に四十分ほど歩いて、お台場に到着。自由の女神像の真下の水上バス発着場で葛西臨海公園行きの定期便を待つ。日の出棧橋経由で浅草に向かう宇宙船の様な外觀の『ヒミコ』に乗り込む中国観光団だけが盛り上がっている。葛西行きは定員百八十名なのに、まるで貸切状態。船上のデッキに立つと、日差しはあるのに、風が顔面を突き刺さる。痛い。じっと我慢。海上から、富士山をハッキリ見たくてこの船に乗ったのだから。富士山が裾野までみせ現れた。富士山は偉い。思わず手を合わせたくなるほどありがたい。

家にやっと着く。夕食は、青森シャモロックで軍鶏鍋だ。冷え切った身体が溶けてきた。もちろん、ポン酢には、おろし生姜たっぷり。



招き猫のつぶやき

By 三代目店主 中野 克彦

長らく続けてまいりましたが「お客様の声」の話は今回が最終回、「具体的な活用方法」にいて書かせて頂きます。「お客様の声」をチラシに掲載して広告の信憑性を高めましょう、こんな趣旨でこの話を始めたのですが、掲載する媒体はチラシに限りません。ダイレクトメール、ホームページ、店のパンフレット等々、お客さんの目が触れるところで活用しましょう。店内の壁に貼るなんて方法もあります。この場合、お客さんが感想を書いた紙をコピーして張り出せば、臨場感も抜群です（お客様により字体が違うので、複数枚はれば信憑性が、ぐっと上がる）。飲食店さんだったら、メニューに載せれば、お客さんが注文する際の動機付けになりますので、注文して欲しいメニュー（例えば利益率が高いモノについての感想を載せる）を注文してもらえ確率が高くなります。

副次的な効果ですが、「お客様からのお誉めの言葉」は働いている人間のモチベーションを向上させます。自分の仕事を誉められれば誰だって嬉しいですから、やる気もでます。給料だけが働き甲斐の源ではありません。仕事に対する誇りやお客様とのコミュニケーションから得た喜びから生まれるやる気の方が、よほど強固だと思います。

ところで弊社のホームページでは「聴だしの会」なるイベントを、現在、催しています。www.fushiaka.com/kiki/kikidashi.htmlこれはお客さんからモニターを募集し、そのモニターに弊社の商品を差し上げ、感想を送り返していただき、それをホームページ上で発表するイベントです。これも「お客様の声」を集める手軽な方法です。通販業者なので、こんな少々面倒な方法に

なりますが、店商いであれば、人気商品コンテストを催して、来店したお客様に理由を付して投票してもらい、こんな手軽なイベントはいかがですか。来月から、広告の信憑性を上げる別のテクを取り上げます。

松田のナイショ話

By 市場内配送担当 松田 都夫

競馬好きのお客様、去年の成績はどうでしたか？ 僕はたったの3回しか当たらず、これで25年連続負け越し、最悪でした。でも今年こそ、鯉節屋で働く天才プロ馬券師への足掛かりにしようと思っています。その為にはスタートダッシュが大事だと思っていたのですが、金杯は惨敗。でもまだ始まったばかり、これからです。

万馬券を夢見ながら友人と馬券を買いに行くと、その帰り道、「ウチ寄ってけよ。昨日、女房がカレー作り過ぎちゃったんだよ。食べるの手伝ってくれよ」と友人が言います。ラッキーです。昼食代が浮きました。いや、もしかしたら夕食もご馳走してもらえかも、ツイてます。せこい男です。

友人宅には奥さんと珍しく高校生と中学生の娘もいました。その娘達が「坊主にしたんだ」と言って、ちょっと前から坊主にしている僕を笑います。友人が「坊主にすると、ちょいハゲ親父だろ」と言うと、大爆笑です。ショックです。ついに友人の娘にもハゲだと笑われました。いや、弱気になったら負けです。認めたら負けです。気を強く持ってカレーをいただく事にしました。

某局の某競馬中継番組を見ながら、みんなでカレーを食べていると、女性レポーターがレース後の騎手のコメントを読み始めました。「前からじゃなく、後ろからの方が良いかな」エッチですよ。笑いそうになります。



した。そんな僕を見て友人は、「笑うなバカ、シャレにならない」そんな顔をして、少し怒っています。僕もマズイと思って笑いをこらえました。まだ女性レポーターはコメントを読んでいます。「今日は我慢できずにいってしまった。経験を積めば、うまくやれると思う」、「いきたがったので、我慢させずにいかせました。気分良くいけたと思う」吹き出してしまいました。大笑いしました。騎手のコメントって、こんなにエッチでしたっけ？

幸い、奥さんや娘達には笑った理由が判らず良かったのですが、頭がおかしくなったと思われました。友人には「オレんち、出入り禁止だ」と怒られ、謝りました。こんな事じゃ、今年も競馬、ダメそうです。

海のだし四方山話

By 三代目店主 中野 克彦

先月より、度々、豊洲新市場問題についての報道があります。(1) 移転時期は2014年12月、(2) 土壌汚染対策工事の費用は586億円に圧縮できる、(3) 東京都が土壌調査内容を隠蔽していた、こんな話です。場外市場で商売をしている私にとって大変気になる話ですから、築地市場にある新市場建設室の担当者に電話をして説明を求めたんですが・・・移転時期やら対策工事費用の件は東京都の正式発表ではないとの事でした。どうやら新聞は都庁幹部の談話を報道したようです。つまりところリークって奴でして、何か意図がありそうです。街では、(1) 東卸の理事長選挙で移転反対派が当選しそうだから、東京都が機先を制して情報をリークした(実際は、移転推進派と反対派の票が同数で、未だに決まっていない)、(2) 東京都の役人は2010年度に豊洲市場の工

事を着工し、11年に石原都知事の任期が満了するまでに、市場移転を既成事実化するため、このスケジュールをぶち上げた、こんな噂が流れています。いずれにしても、東京都の役人は豊洲移転を進めたいからリークをしたのでしょうか、直後に、情報隠蔽の報道が出るとはお粗末であります。

昨年末より、移転の話が再び動き始めました。元旦の日刊食糧新聞の記事によれば、環境庁や民主党が検討している土壌汚染対策法改正案の行方が移転に多大な影響を及ぼすとの事。改正内容により、事実上、移転が棚上げになる可能性があるらしい。さて、2月6日に都は、リーク通りの移転計画を正式に発表しました。報道によれば、土壌汚染対策法改正にも対応している計画とのこと。もっとも、民主党案だと難しいようですが。3月中旬以降に、より具体的な計画案が発表されると聞いています。この件については、新たな情報が入り次第、順次、ご報告をさせていただきます。

2月・3月の臨時休市日

2月25日(水)、3月4日(水)

3月11日(水)、3月25日(水)

上記の日は中央卸売市場が休市ですので弊社も休業させていただきます

株式会社 伏高

〒104-0045

東京都中央区築地6-27-2

築地本店 TEL 03-3541-0918

FAX 03-3545-0571

外商部 TEL 03-3630-1011

FAX 03-3630-1021

ご感想・ご意見をお寄せください

今月も『ねこの手通信』を最後までお読みいただき誠にありがとうございます。ご感想・ご意見等がございましたら、お気軽にお寄せください。以下のスペースにご会社名、お名前、ご感想、ご意見をご記入の上、ファックスにてご送信ください。

お寄せ頂きました内容を『ねこの手通信』にて紹介させていただく場合もございますのでご了承ください。なお、お名前は匿名にいたします。

なお、『ねこの手通信』は不必要な方は、恐れ入りますが、「ニュースレターは不要」とご記入の上、ファックスをご送信ください。

FAX 03-3541-2004

ご会社名： _____ **お名前** **：** _____

差し支えなければ、ご連絡先のファクス番号もご記入ください。

ご連絡先FAX番号： _____
